

ふたたび参り

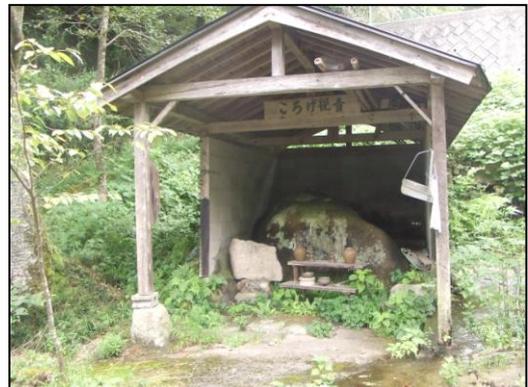
大田川に沿った本地域に点在する、『ころげ観音』『おきあがり観音』『ふたたびの宮』の3つにお参りすると、復活が叶うというロコミ情報が広がっています。ころげても、おきあがり、ふたたびを目指す、『ふたたび参り』として、地域住民も、来訪者を歓迎応援していきたいと思えます。

さまざまな失敗をしたひと、失恋した人、いろんな人の復活を願いたいと思います。マニアックな話ですが、ライダー達にも広がっているようです。

ふたたびの宮プロジェクト委員会

今井田ころげ観音①

可部中央から河戸を経て太田川に沿って今井田方面に進み、柳瀬キャンプ場を過ぎて間もなく左下が崖のところで、道が大きく逆「く」の字に左に曲がるところから、小道を上ったところに巨大な石の観音がある。記録によると、「去る年の大地震で転げ落ちた観音。弘法大師の御作」とある。この観音石は、螺山の中腹あたりに安置してあったものが、地震で転げ落ちて現在地に留まったのであろう。昭和44年（1969）の調査の際、埋もれた部分から観音像が確認され、祠が建てられた。毎年3月8日に今井田地区の人たちによって祭りが続けられている。



筒瀬おきあがり観音②

自然石の観音様が水底に眠っている……。江戸時代からそんな伝説があった。平成3年、観音様に似た石が太田川の川底より引き揚げられ、開眼法要され、まつられている。



長井ふたたびの宮③

長井地区の氏神伊勢社の別称、可部線の復活を祈念するとともに、地域活性化を願いネーミングされ、ふたたびの宮プロジェクトとして、各種の活動が繰り広げられている。



ふたたび参りマップ

筒瀬橋



モデルコース

可部駅から飯室行きバスに乗り、安佐北大橋東で下車、まずはころげ観音、筒瀬橋を渡って、おきあがり観音、安佐北大橋まで帰ってバスを待つか、太田川沿いを散策して、ふたたびの宮へ。駐車場はほとんどありません。